

# <令和元年度海上の森保全活用事業の取組状況について>

資料 1

## 海上の森保全活用事業について

区 分	予算額(千円)	概 要
<b>1 緑化推進費</b>	<b>25,048</b>	
(1) あいち海上の森センター運営費	14,595	運営事務費、施設修繕、光熱水費、清掃・警備・施設管理点検委託等
(2) 推進事業費	10,453	
ア 保全活動・維持管理費	5,941	里山保全事業、森林の維持管理事業、事業用地維持、境界整備等
イ 普及啓発・参加交流費	2,490	体験学習プログラム※① 展示運営 企業連携の推進※② 関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・情報発信費	2,022	自然環境調査※③ 情報収集・整理・発信
<b>2 治山費</b>	<b>6,425</b>	
(1) 小規模治山事業	3,735	人工林の間伐他
(2) あいち森と緑づくり事業	2,690	海上の森アカデミー※④
合 計	31,473	平成30年度予算額 36,213千円 (87%)

### 【体験学習プログラム】①

- ①里と森の教室  
5月19日～12月8日 (全9回+自主活動日1回)
- ②調査学習会  
7月29日 (1回)



- ③森の楽校、森のようちえん  
5月4日、11月23日 (全2回)

### 【自然環境調査】③

- ・自然環境(猛禽類)調査(委託・5月～2月)  
(タカ目、ハヤブサ目、フクロウ目)



- ・希少動物調査(ムササビ、ホトケドジョウ)  
(自主調査・通年)
- ・猛禽類調査(オオタカ、ハチクマ等)等  
(自主調査・通年)

### 【企業連携の推進】②

- 海上の森における企業連携覚書締結企業
- ①株式会社豊田自動織機(H21.11.4)
  - ②有限責任監査法人トーマツ(H23.2.24)
  - ③株式会社伊藤園(H23.10.22)
  - ④カルビー株式会社(H24.10.25)
  - ⑤CKD株式会社(H27.4.1)
  - ⑥株式会社TBエンジニアリング(H29.6.13)
- ※大和リース株式会社(H24.11.1)(環境部)  
JXTGエネルギー株式会社(H30.10.5)(環境部)



森林整備(豊田自動織機)

### 【海上の森アカデミー】④

- ①森の自然教育コース  
5月11日～6月16日 (全5回) 12名



- ②森女養成コース  
9月21日～11月17日 (全6回) 10名
- ③里山暮らしコース  
11月～12月 (全5回) 10名
- ④森林に関する基礎講座(仮称)  
1月～3月 (1回程度) 30名程度